

第 29 回水文・水環境研究部会シンポジウム

【日 時】 平成 28 年 12 月 5 日（月）13:00～18:00, 12 月 6 日（火）9:45～12:00

【場 所】 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス C21 棟（植物工場研究センター）

【プログラム】 講演時間：30 分（発表 20 分＋質疑応答 10 分）， ○：発表者

◆平成 28 年 12 月 5 日（月）

13:00～13:10	開会挨拶	部会長 堀野 治彦（大阪府立大学大学院）
13:10～13:40	講演 1	Impact of climate change on streamflow and reservoir control in the upper Be river catchment, Vietnam 岡山大学大学院環境生命科学研究科 ○Nguyen Thi Thuy Hang・近森 秀高
13:40～14:10	講演 2	Optimization of irrigation development in Kenya – An irrigation based model and simulation of Mwea Irrigation Scheme, Kirinyaga County, Kenya 東京農工大学農学研究院 ○George Akoko Otieno・加藤 亮
14:10～14:40	講演 3	Estimation of water discharge in Kabul river basin in Afghanistan, through using Snowmelt Model and TOPMODEL 茨城大学農学部 ○Sayed Abdullah・Koshi Yoshida・Shigeya Maeda・Hisao Kuroda
14:40～14:50	休 憩	
14:50～15:20	講演 4	急激な土地利用変化がジャカルタの大規模洪水リスクに及ぼす影響 茨城大学農学部 ○吉田 貢士
15:20～15:50	講演 5	持続可能な灌漑稲作に資する西アフリカで利用可能な低コスト水路保護対策－ガーナ国における低湿地水田を事例として－ 国際農林水産業研究センター ○廣内慎司・團 晴行・廣瀬千佳子 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 堀野治彦
15:50～16:00	休 憩	
16:00～16:30	講演 6	稲作地域における干天時の用水需要変化 中央農業研究センター 北陸研究拠点 ○坂田 賢・友正達美・谷本 岳
16:30～17:00	講演 7	循環灌漑が琵琶湖沿岸水田域の排出負荷特性に与える影響 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 ○櫻井 伸治・堀野 治彦・中桐 貴生・木山 由希 京都大学大学院農学研究科中村 公人
17:00～18:00	植物工場施設視察	
18:00～	情報交換会	

◆平成 28 年 12 月 6 日（火）

09:45～10:15	講演 8	沖縄県の沿岸域における Suspended Particles in Sea Sediment(SPSS)のモデル化 琉球大学農学部 ○上原 峰人・酒井 一人
10:15～10:45	講演 9	東北タイ コンケン近郊のサトウキビ圃場斜面の水分特性調査 琉球大学農学研究科 ○仲本 一喜・酒井 一人
10:45～10:55	休 憩	
10:55～11:25	講演 10	土槽実験による OPSIS の土壌水分挙動把握 琉球大学農学部 ○山田 比呂斗・酒井 一人
11:25～11:55	講演 11	メダカおよびドジョウの水田への遡上誘発要因に関する実験的研究 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 ○下村健太・中桐 貴生・堀野 治彦・櫻井 伸治
11:55～12:00	閉会挨拶	部会長 堀野治彦（大阪府立大学大学院）